学校番号	414

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	美術Ⅰ　（光村図書出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生徒作品、教科書作品等の鑑賞を通して、他者の価値感情を学び作品を通してのコミュニケーションを行う
・美術の中にある多様な技能や立体・平面・メディア作品の知識の習得を経て、それらを活用した制作を行い、自分と向き合った表現をめざす

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
制作技能の習得、デッサンを主とした観察力の涵養
【思考力、判断力、表現力等】
表現において技術や作品の構成をどのように用いるかの判断をし、よりよい作品を目指すことができる。また、相互の作品鑑賞における言語化活動ができる。
【学びに向かう力、人間性等】
美術を愛好し作品の完成度を高めること、他者の作品を鑑賞すること、に主体性をもって取り組むことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・平面・立体・メディアにおけるそれぞれの制作技能 ・制作の根底となる観察力（デッサン力を主とする）	・作品の鑑賞で自分の思いを言語化することができる力 ・制作において作品をよりよくするためにどういった技能・技術を用いるかの判断 ・表現における構成力	・作品完成に向けての取り組み（制作過程） ・作品の完成度 ・美術を愛好し、制作・鑑賞を主体性をもって行うことができる

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	抽象画	近現代の西洋美術史を学びその過程で発生した抽象画の製作を行う	a:西洋美術の近現代を学び、理解する b:作品の相互評価による評価 c:制作への取り組み・テーマと合致した作品	振り返りシート	作品相互評価	作品評価・取り組み
	立体キャラクターデザイン	色彩と形状からイメージを構想しキャラクターのデザインと立体の基礎を学ぶ	a:制作された立体の美観 振り返りによる技能の確認 b:制作作品の工夫・色彩・形状 作品の相互評価による評価 c:作品完成度・制作の取り組み	振り返りシート 立体制作技能	作品構想・デザイン・作品相互評価	作品評価・取り組み
2学期	写真	写真技能を学び、構成やテーマ性を学び写真を撮影する	a:写真技能（加工技術） b:写真構図・テーマとの合致 c:撮影された写真への感想	プリント記述	構成	作品評価
	風景画	テーマ性を考慮して構成や色彩、タッチなどを工夫した情緒豊かな風景画を制作する	a:色彩表現・タッチ・描写力 b：構成・テーマの表現力・相互評価 c:作品完成度評価・制作の取り組み	色彩技能・描写力	構成	作品評価・取り組み
3学期	ジオラマ	グループワークを通して多様な意見をコンセプトに従って構成し、一つの作品として世界観を構築する	a:制作された作品に用いられた技術・技能 b:作品のテーマ創出、物の配置・構成、テーマ表現、他者との協同 c:作品テーマに向けての取り組み、完成作品評価、作品相互評価、	制作技法	作品構想・作品構成	作品評価・取り組み

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度